

OMSB 水難救助員講習会 確認事項

お申込み時・受講前にお読み下さい

水着について

講習期間中の水着については、基本、ウエットスーツ(フルスーツ)の着用を推奨しています。

シーガル(半袖・長ズボン)やスプリング(半袖・半ズボン)タイプでも可です。また、タッパー(上半身のみのスーツ)やベスト(袖の無いスーツ)とサーフパンツでも受講可ですが、安全確保のため出来るだけ肌を露出しないようお願いしております。ウエットパンツの着用をお勧めします。

なお、水着・ウエットスーツの貸出は行っておりません。

※タトゥー等は露出しないよう配慮して下さい。



会場について

海域での講習は、うみそら公園シュノーケル・ダイビングエリアを使用します。

一般の方は海域利用不可ですが、他事業者も利用しています。

タトゥー等は露出しないよう配慮して下さい。

(※天候・海況によっては、別海域を利用する場合あり。)

施設使用料 500 円/日 駐車場 500 円/日 シャワー有(コイン式)



必要泳力について

講習期間中、実技トレーニング・検定を含めて合計 3Km 程度泳ぎます。

同一泳法で連続して 1,000m 以上を泳げる泳力は必要です。

(海での講習なので、プールで泳ぐより体力消耗が大きいです)

また、明らかに泳力が足りないと判断された場合は、講習中や講習日程の途中で受講をご遠慮いただくことがあります。講習の安全確保の為の措置ですのでご理解をお願いします。

器材について

スノーケリング器材一式をご準備下さい。貸出は行っておりません。

① マスク

一眼・二眼どちらでも。日頃使用しているものが良い。

② フィン(足ひれ)

一般的な長さ(500mm~650mm)を推奨。スキндаイビングで用いられる極端なロングフィンは×。

③ スノーケル

日頃使用しているもの。

④ ライフジャケット(フローティングベスト)

レジャー用のもので OK。